

「自分を大切に 人を大切に

ふるさと宝塚を大切に作る人づくり」

学校園で

「生きる力」を育みます！

- ◆子どもの良いところを見つけて伸ばす教育
- ◆自信と夢を育む教育
- ◆子どもたちが主体的に取り組む授業づくり
- ◆基礎的・基本的な学力の定着
- ◆少人数によるきめ細やかな指導
- ◆自然・社会体験など体験活動の充実
- ◆教職員の資質向上
- ◆保幼小中連携の取組の推進

家庭・地域で

基本的な生活習慣・学習習慣の定着を！

- ◆子どもの話に耳を傾け受け止める
- ◆子どものよさを認めてほめる
- ◆規則正しい生活習慣を身に付けさせる
- ◆子どもの自主性を尊重する
- ◆学校や社会のルールを守る意識を育てる
- ◆自分で計画を立てて学習できるようにする
- ◆今住んでいる地域や、社会の出来事に目を向けさせる

教育委員会で

学校園環境の充実をめざし、子どもの学びを支援します！

- ◆教職員研修の充実
- ◆スクールサポーターの全小中学校への配置
- ◆サイエンスサポーターの全小学校への配置
- ◆図書館教育の推進
- ◆食育の推進
- ◆学校園施設・設備の充実
- ◆ICT 機器の整備
- ◆保幼小中連携の取組の推進

「学習への関心・意欲・態度」について、昨年度までは「勉強は好きですか」「勉強は大切だと思いますか」といった質問に、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」という肯定的な回答の割合が、全国平均を大きく下回っていることが課題でしたが、本年度調査では改善が見られます。これは家庭・学校・地域において、子どもたちへの働きかけが広がり、家庭においては「学習しやすい環境づくり」、地域においては「学ぶ大切さへの理解」、学校においては「分かる授業・楽しい授業の実施」が進んだことによるものと捉えています。

また、自己有用感（昨年度調査までは「自尊感情」と規範意識についても、「将来の夢や目標を持っていますか」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」という質問項目等で、昨年度に引き続き、高まりつつある傾向が見られます。これは、家庭・学校・地域において、子どもの良さや頑張りを認め、励まし、良いところを伸ばそうと声かけが行われていることによるものと捉えています。

教育委員会としましては、より良い教育環境の確立を目指し、教職員研修の一層の充実を図ると共に、ICT機器等の学習環境の整備を進め、家庭学習の手引き「TAKARAっ子 スタディ・ナビ」などを発行することで、子どもたちの学習に対する関心・意欲を高め、自主的・計画的な家庭学習の取り組みを支援してまいります。また、子どもたち一人ひとりを大切にする教育をより一層推進し、ふるさと宝塚を大切に作る人づくりに取り組んでまいります。

今後とも、子どもたち一人ひとりの幸せを願って、家庭・地域・学校園が、これまで以上に連携できるよう、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。